



2027年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月9日

上場会社名 株式会社石井表記 上場取引所 東
 コード番号 6336 URL <https://www.ishiihyoki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 晋宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 松井 忠則 TEL 084-960-1247
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年1月期第1四半期の連結業績（2026年2月1日～2026年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期第1四半期	4,049	12.3	367	98.8	376	94.1	266	63.8
2026年1月期第1四半期	3,604	13.0	184	267.0	194	94.0	162	115.1

(注) 包括利益 2027年1月期第1四半期 421百万円 (—%) 2026年1月期第1四半期 △74百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期第1四半期	33.39	—
2026年1月期第1四半期	20.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年1月期第1四半期	15,764	10,842	68.8
2026年1月期	15,917	10,644	66.9

(参考) 自己資本 2027年1月期第1四半期 10,842百万円 2026年1月期 10,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2027年1月期	—	—	—	—	—
2027年1月期(予想)	—	0.00	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,758	3.8	407	△12.4	410	△21.4	377	△18.1	47.24
通期	16,666	6.5	1,155	1.3	1,206	1.9	945	6.2	118.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は(添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年1月期1Q	8,176,452株	2026年1月期	8,176,452株
② 期末自己株式数	2027年1月期1Q	188,635株	2026年1月期	188,635株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年1月期1Q	7,987,817株	2026年1月期1Q	8,139,857株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な企業業績を背景とした積極的な設備投資、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢緊迫化によるエネルギー価格の高騰及び原材料の供給制限などが景気の下振れリスクとなっており、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、プリント基板分野においては、A I 関連の半導体需要は引き続き拡大しており同分野向けのパッケージ基板の需要が増加しております。液晶関連分野におきましては液晶パネルの大幅な需要回復は見られないこと、中国においては、現地経済の停滞や元高に伴う為替リスクに留意が必要です。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は40億49百万円（前年同期比12.3%増）となり、営業利益は3億67百万円（前年同期比98.8%増）、経常利益は3億76百万円（前年同期比94.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億66百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電子機器部品製造装置)

プリント基板分野では、A I 関連向けパッケージ基板の需要増加に伴い関連設備、生産消耗品の販売が増加したこと、高機能材料向けメッキ設備を売上計上したことなどから、前年同期と比較し売上高は増加しました。

液晶関連分野におきましては、製造装置の新規需要を伴うような液晶パネルの大幅な需要回復は見られませんが、顧客の工場稼働率が高まったことなどから生産消耗品の販売が増加し、売上高は前年同期と比較し増加しました。

その結果、売上高は12億73百万円（前年同期比38.5%増）、営業利益は2億79百万円（前年同期比217.2%増）となりました。

(ディスプレイ及び電子部品)

自動車向け印刷製品及び工作機械並びに産業用機械向け操作パネルについては、自動車向け印刷製品において顧客の生産調整の影響が大きく、売上高は前年同期と比較し減少しました。

連結子会社におきましては、JPN, INC. では顧客の生産調整や材料価格の上昇などの影響から前年同期と比較して減収減益（営業損失）となりました。また、上海賽路客電子有限公司においても、中国経済停滞の影響などから電子部品実装需要も拡大せずほぼ前年同期並みの業績となりました。

その結果、売上高は27億73百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は88百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億53百万円減少の157億64百万円となりました。

流動資産は、106億68百万円となり前連結会計年度末と比べ88百万円減少いたしました。これは棚卸資産が1億65百万円増加したものの、現金及び預金が2億43百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、50億95百万円となり前連結会計年度末と比べ65百万円減少いたしました。これは有形固定資産合計で90百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて3億51百万円減少の49億22百万円となりました。

流動負債は、34億55百万円となり前連結会計年度末と比べ3億36百万円減少いたしました。これは、買掛金、電子記録債務の仕入債務が2億52百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億5百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は、14億66百万円となり前連結会計年度末と比べ15百万円減少いたしました。これは、その他に含まれる繰延税金負債が10百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、108億42百万円となり前連結会計年度末と比べ1億97百万円増加いたしました。これは剰余金の配当を2億23百万円実施しながらも親会社株主に帰属する四半期純利益を2億66百万円計上したことにより利益剰余金が43百万円増加したこと、為替換算調整勘定が1億65百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は68.8%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績及び今後の見通しを勘案した結果、現時点において2026年3月13日に公表しました連結業績予想からの変更はありません。

今後の業績動向等により、修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,368	4,125
受取手形及び売掛金	2,615	2,658
電子記録債権	1,102	963
商品及び製品	276	324
仕掛品	985	1,036
原材料及び貯蔵品	1,269	1,335
その他	140	225
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	10,756	10,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	918	892
機械装置及び運搬具（純額）	1,580	1,572
土地	1,800	1,775
その他（純額）	244	212
有形固定資産合計	4,544	4,453
無形固定資産		
その他	72	80
無形固定資産合計	72	80
投資その他の資産		
その他	613	631
貸倒引当金	△68	△69
投資その他の資産合計	544	562
固定資産合計	5,161	5,095
資産合計	15,917	15,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,037	1,080
電子記録債務	599	303
短期借入金	722	723
1年内返済予定の長期借入金	357	252
未払法人税等	204	190
賞与引当金	57	104
その他	814	801
流動負債合計	3,791	3,455
固定負債		
退職給付に係る負債	474	469
その他	1,007	997
固定負債合計	1,481	1,466
負債合計	5,273	4,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	1,107	1,107
利益剰余金	8,060	8,103
自己株式	△120	△120
株主資本合計	9,347	9,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	49
為替換算調整勘定	1,188	1,354
退職給付に係る調整累計額	64	47
その他の包括利益累計額合計	1,296	1,451
純資産合計	10,644	10,842
負債純資産合計	15,917	15,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
売上高	3,604	4,049
売上原価	2,821	3,056
売上総利益	782	993
販売費及び一般管理費	598	626
営業利益	184	367
営業外収益		
受取利息	16	11
受取賃貸料	14	8
助成金収入	14	30
増値税還付金	6	2
その他	7	4
営業外収益合計	58	58
営業外費用		
支払利息	16	16
為替差損	17	21
減価償却費	5	5
その他	9	5
営業外費用合計	49	49
経常利益	194	376
特別利益		
固定資産売却益	0	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	192	390
法人税等	30	123
四半期純利益	162	266
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	266

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
四半期純利益	162	266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	6
為替換算調整勘定	△231	165
退職給付に係る調整額	△4	△16
その他の包括利益合計	△237	154
四半期包括利益	△74	421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74	421
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
減価償却費	160百万円	134百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電子機器部 品製造装置	ディスプレ イ及び電子 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	919	2,682	3,602	2	3,604	—	3,604
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	919	2,682	3,602	2	3,604	—	3,604
セグメント利益	87	96	184	0	184	—	184

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電子機器部 品製造装置	ディスプレ イ及び電子 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,273	2,773	4,047	2	4,049	—	4,049
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,273	2,773	4,047	2	4,049	—	4,049
セグメント利益又は損失 (△)	279	88	367	△0	367	—	367

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致していません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)

1. 財又はサービスの種類別の内訳

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	電子機器部 品製造装置	ディスプレイ 及び電子部品	計		
プリント基板関連事業	702	—	702	—	702
液晶関連事業	135	—	135	—	135
印刷・表面加工事業	—	633	633	—	633
操作パネル関連事業	—	287	287	—	287
電子部品実装事業	—	1,743	1,743	—	1,743
その他	82	19	101	2	103
外部顧客への売上高(注) 2	919	2,682	3,602	2	3,604

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. 外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益を源泉としております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)

1. 財又はサービスの種類別の内訳

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	電子機器部 品製造装置	ディスプレイ 及び電子部品	計		
プリント基板関連事業	1,009	—	1,009	—	1,009
液晶関連事業	189	—	189	—	189
印刷・表面加工事業	—	577	577	—	577
操作パネル関連事業	—	305	305	—	305
電子部品実装事業	—	1,875	1,875	—	1,875
その他	74	15	90	2	93
外部顧客への売上高(注) 2	1,273	2,773	4,047	2	4,049

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. 外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益を源泉としております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。